|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 整理番号（研究所が記入） | |  | |
| 申込日付 | |  | |
| **（別紙様式16b）2024年度名古屋大学宇宙地球環境研究所「若手国際派遣支援(後期)（海外滞在）」申請書** | | | |
| (1) 研究代表者（2024年10月の情報を記入、博士（後期）課程の欄は該当しないものを消す） | | | |
| 氏名 |  | 職名・学年 |  |
| 所属機関 |  | | |
| 部局 |  | | |
| 所在地 |  | | |
| 博士（後期）課程 | 修了・在籍・検討・予定外 | E-mailアドレス |  |
| (2) 所内受入責任教員 | | | |
| 氏名 |  | E-mailアドレス |  |
| (3) 研究課題名（〇〇〇のための〇〇〇研究所滞在等） | | | |
| 和文 |  | | |
| 英文 |  | | |
| (4) 関連する専門委員会（次の1–6から1つ選んで数字を記入） | | |  |
| 1: 総合解析、2: 太陽圏宇宙線、3: 電磁気圏、4: 大気陸域海洋、5: 年代測定、6: 航空機利用 | | | |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| (5) 滞在先 | | | |
| 機関名 |  | | |
| 部局 |  | | |
| 国・地域 |  | | |
| (6) 滞在先の受け入れ研究者 | | | |
| 氏名 |  | | |
| 職名 |  | E-mailアドレス |  |
| (7) 履歴 | | | |
| 当カテゴリによる過去の支援の有無 | | 有　・　無　（該当しない方を消す） | |
| 支援を受けた年月日（有の場合） | | 年　　月　　日 | |
| 支援金額（有の場合） | | 千円 | |

以下、フォントサイズは10〜11pt、各項目の行数は変更可能。ただし、(8)で１頁以内に収めること。

|  |
| --- |
| (8) 詳細説明 |
| 研究目的、研究内容、期待される成果とその意義、研究の重要性、滞在型研究で期待されること1000字以内 |
|  |
| 宇宙地球環境研究所の共同利用・共同研究との関連 |
|  |
| 発表内容に関連する国際査読誌等への投稿論文、予定を含む　（該当しない方を消す） |
| 有　・　無 |
| ある場合は、その状況 |
| 投稿準備中　・　査読中　・　出版済 |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (9) 申請額　【例】　301　千円 | | 千円 |
| 経費使用詳細  （具体的な旅行先・日程を明らかにすること。また、交通費、滞在費など、申請経費の妥当性も記入し、往復航空券の見積を添付すること。）  ＊＊＊注意＊＊＊  ・日当は名古屋大学の規定に従い、A地方：4,800円、B地方：3,400円とする。  ・宿泊費は原則、実費支給とする。ただし1日あたりの宿泊料の支給上限は、名古屋大学の規定に従い、A地方:14,700円、B地方：10,200円とする。  ※A地方:北米・欧州・中近東、指定都市（シンガポール、モスクワ、アビジャン） / B地方（A地方以外の国・地域及び都市）  ・外国における国内移動（市内）は支給しない。市外の空港から市内への移動等、市をまたぐ公共交通機関による移動は、領収書に基づき実費支給が可能。  ・保険料は領収書と保険証書に基づき実費支給が可能。  ・検疫のための費用は、領収書に基づき実費支給が可能。 | 【例】（削除して入力してください。）  ・出張先:【メルボルン（オーストラリア）】  ・出張日時:【令和4年9月6日～9月20日 (16日間)】  ・必要経費:  ・航空券（往復）:【JPY 106,840】  ・日当 (16日): 【JPY 54,400 (JPY 3,400/day)】  ・宿泊費 (13日): 【JPY 132,600　(JPY10,200/day/max)】  ・名古屋市内⇔中部国際空港の鉄道代:JPY1,780（往復）  ・保険: 【JPY5,000】  合計: JPY 300,620 | |
| 他経費との重複（他経費で交通費や滞在費を支給する場合、切り分けを明確に書く） | | |
|  | | |
| (10) 承認（研究代表者が学生の場合） | | |
| 本課題開始時に在籍する大学院の指導教員の氏名・所属・E-mailアドレス | | |
|  | | |
| 承認理由（大学院の指導教員にお願いしてください） | | |
|  | | |